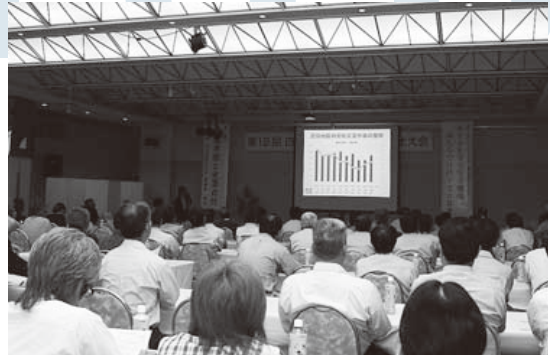


安部敦子さん(下山)がモロッコへ  
青年海外協力隊員として出発

9月19日、青年海外協力隊員として、活動・派遣される安部敦子さん(下山)が役場を訪れました。安部さんはモロッコのワリリ村へ9月25日に出発し、「村落開発普及員」という、オールマイティな活動が求められる職種で、2年間活動してきます。以前からモロッコに興味があり、行ってみたいかったとのこと。現地での活動の様子など連絡できる体制が整えば、ご報告いただけます。お楽しみに。



ルールを守る安全職場 皆で目指すゼロ災害  
白鷹町建設業労働災害防止大会

9月27日、第15回白鷹町建設業労働災害防止大会がパレス松風で行われました。米沢労働基準監督署長東海林晃氏より「労災事故と企業責任」について講演があり、労災事故防止の意識を高めました。平成22年、23年と労働災害による休業4日以上死傷者数が増加しており、本年も増加傾向にあることから、4月に発令された「労働災害多発警報」が継続されています。



白鷹町の2つの  
お祭りが入選

第2回日本の伝統まつりポスターコンクールが新庄市で行われました。全国から65点の応募があり、伝統的なお祭りが入選作品に選ばれました。白鷹町からは、「八乙女八幡神社例大祭」、「鮎貝八幡宮例大祭」のポスターが入選しました。



首都圏白鷹会「ふるさと訪問」一行が来町

9月29〜30日、首都圏白鷹会(沼澤今朝夫会長)の会員、約20人が白鷹町を訪れました。荒砥駅に着くと「いつの間にか白鷹弁さ戻らずね」「んだんだ」と和やかなムード。町との意見交換会では、「白鷹町には豊かな自然があり、都会に住む者にはうらやましい。それが観光資源として眠っているのではないか」などの意見が出されました。夜には、きつね祭りを見学し、翌日にはりんごのもぎとり体験、まあどんな会による芋煮会を味わい、秋の白鷹を満喫しました。

